

VI 地域活動の支援

1 地域支援業務

(1) 地域保健・福祉・環境衛生関係職員等研修事業

多様化する住民ニーズや価値観、ライフスタイルの中で、保健・福祉・環境衛生という住民に密着した身近な課題について、きめ細かく総合的なサービス提供していくためには、地域保健・医療福祉・環境衛生を担うマンパワーの養成が重要です。

そのために、二次医療圏（丹南健康福祉センター管轄）ごとに研修を企画・実施し、地域特性に対応した複合的で質の高いサービスを提供できるよう、保健・福祉・環境衛生関係職員の資質向上を図ることを目的に開催しました。

また、丹南健康福祉センターが地域の健康危機管理の拠点として機能出来るよう所内研修を充実しました。

ア 企画検討委員会

研修に関して、実施計画の策定や評価についての検討を行うために、研修企画検討委員会を設置し、会議を開催しました。

表 1 企画検討委員会

日 時	検討内容
平成 21 年 8 月 6 日	平成 20 年度研修実施報告 平成 21 年度研修計画策定について

表 2 研修企画検討委員

分 野	職 名
市町 環境衛生分野	職 員
市町 保健分野	職 員
市町 福祉分野	職 員
丹南健康福祉センター	医幹・職員
委員数	9 名

イ 一般研修（基礎研修）

保健・福祉・環境衛生の基礎および専門的知識の習得、サービス提供技術の向上を目的として、研修を開催しました。研修の実施状況は以下のとおりです。

表3 一般研修（基礎研修）内容

実施日・場所	内容	講師	参加数
平成 21 年 9 月 30 日(水) 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	『相互理解・遂行能力向上研修』 1. 講義 「保健・福祉・環境衛生の 基盤となる公衆衛生」 2. 活動紹介 ① 地域で取り組む環境活動について ② 地域保健と福祉の協働について 3. 情報交換 ～他部門との連携について考えてみよう～ グループワーク・まとめ	講師 丹南健康福祉センター 医幹 武藤 眞 池田町総務政策課 参事 溝口 淳氏 越前市保健福祉部 長寿福祉課 副課長 熊谷 晶子氏	県 5 名 市町 17 名 合計 22 名
平成 21 年 10 月 27 日(火) 丹南健康福祉センター 武生庁舎	『相談対応研修①』 1. 講 義 「住民からの苦情をどう受け止め 業務に活かすか」 2. グループワーク	講 師 精神保健福祉士 谷口 里美 氏	県 8 名 市町 5 名 その他 2 名 合計 15 名
平成 21 年 11 月 26 日(水) 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	『相談対応研修 ②』 1. 講義 「職員が遭遇する危機とその対応 ～対人業務におけるストレスコントロール～」 2. ロールプレイ	講師 福井大学 保健管理センター講師 梅澤 有美子 氏	県 8 名 市町 6 名 その他 3 名 合計 17 名
平成 22 年 3 月 15 日(月) 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	『平成21年度地域保健総合推進事業 発表会報告』	講師 丹南健康福祉センター 医幹 武藤 眞 主任 上良 まり子	県 10 名

ウ 実践研修

様々な健康危機に職員が協働して対応出来るよう、「健康危機管理所内研修会」として実践的な研修を企画しました。

表 4 健康危機管理所内研修内容

実施日・場所	内容	講師	参加数
平成 21 年 4 月 24 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	国立保健医療科学院 e-Learning による シミュレーション・トレーニング 『原因不明感染性胃腸炎様疾患の集団 発生に対する保健所の対応』	助言者 丹南健康福祉センター 医幹 武藤 眞	7 名
平成 21 年 6 月 24 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	講義「平常期の情報収集と対応 —環境保全の立場から—」 ・環境廃棄物対策課の平常業務と大気 汚染に関する緊急対応について	講師 丹南健康福祉センター 環境廃棄物対策課職員	15 名
平成 21 年 7 月 10 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	「原因不明の大規模事象」 ～シミュレーションを通して 具体的対応について学ぶ～	助言者 丹南健康福祉センター 医幹 武藤 眞	11 名
平成 21 年 7 月 23 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	講義「平常期の情報収集と対応 —薬事監視の立場から—」 ・薬事監視と、毒物・劇物による健康 被害発生時の対応について	講師 丹南健康福祉センター 地域支援室職員	6 名
平成 21 年 8 月 24 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	講義「平常期の情報収集と対応 —食品衛生の立場から—」 ・食品衛生法に基づく平常時対応と食 中毒対応について説明	講師 丹南健康福祉センター 生活衛生課職員	13 名
平成 21 年 11 月 27 日 丹南健康福祉センター 武生庁舎	「原因不明の大規模事象」 ～シミュレーションを通して 具体的対応について学ぶ～	助言者 丹南健康福祉センター 医幹 武藤 眞	9 名
平成 21 年 11 月 30 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	講義「平常期の情報収集と対応 —感染症対応の立場から—」 ・感染症発生動向調査と感染症発生時 の対応について	講師 丹南健康福祉センター 健康増進課職員	8 名
平成 21 年 12 月 10 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	「疫学調査の基本と実務」 ～食品由来疾患に対する 具体的対応を学ぶ～	講師 丹南健康福祉センター 環境廃棄物対策課職員	5 名
平成 21 年 12 月 25 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	講義「災害発生時における栄養士の役割」 ・栄養、食生活に関する住民支援について	講師 丹南健康福祉センター 健康増進課職員	13 名
平成 22 年 3 月 17 日 丹南健康福祉センター 鯖江庁舎	「食品由来のアウトブレイクについて (演習)」	講師 丹南健康福祉センター 生活衛生課職員	13 名

(2) 医師臨床研修・学生指導

表1 医師臨床研修

平成21年度

研修期間		研修病院	人数
1	平成21年4月27日(月)～5月1日(金)	福井県済生会病院	2人
2	平成21年6月1日(月)～6月5日(金)	福井赤十字病院	1人
3	平成21年6月22日(月)、23(火)、26日(金)、29日(月)、30日(火)	福井赤十字病院	1人
4	平成21年8月24日(月)～8月28日(金)	織田病院	1人
5	平成21年10月26日(月)～10月30日(金)	福井赤十字病院	1人
6	平成21年11月24日(火)～11月30日(月)	福井赤十字病院	1人
7	平成21年11月30日(月)～12月4日(金)	福井県済生会病院	1人
8	平成22年2月1日(月)～2月5日(金)	福井赤十字病院	1人
9	平成22年3月8日(月)～3月12日(金)	織田病院	1人

表2 医療・看護・管理栄養士等学生実習

学校名	平成21年度実績		
	実習期間	実習場所	人数
福井大学医学部 医学科	5月15日～6月26日(週1回 計7回)	鯖江	6人
福井県立大学看護福祉学部 看護学科	4年生 4/22～4/28	鯖江 武生	7人
	3年生 10/5～10/9	鯖江 武生	6人
福井大学医学部 看護学科	4年生 6/8～6/12	鯖江 武生	5人
	4年生 6/22～6/26	鯖江 武生	5人
	3年生 11/24～11/27	鯖江 武生	4人
	3年生 11/30～12/4	鯖江 武生	5人
福井県立看護専門学校	3年生 8/17～8/24の内1人1.5日	鯖江 武生	8人
福井医療技術短期大学 看護学科	3年生 9/4	鯖江	13人
福井市医師会 看護専門学校	2年生 3/11	鯖江	15人

2 社会福祉施設等指導監査業務

(1) 社会福祉施設等指導監査

社会福祉施設・介護保険施設等の適切な運営の確保とサービスの質の向上を図るため、指導監査を実施しています。

表1 社会福祉施設等の指導監査実施数

平成21年度

施設種別	児童福祉施設	養護老人ホーム 軽費老人ホーム	介護保険施設・事業所	障害者福祉施設 (旧法施設)	障害福祉サービス事業所 (障害者自立支援法)
実施数	29	5	127	7	20